

挑戦の農地を受け継いで

須萱地区で飯館村振興公社が田植え

4月14日、飯館村振興公社の農業部門の皆さんが、須萱地区で田植えを行いました。振興公社は今シーズンから、集約された農地の担い手となる取り組みを本格化。今年度は村全体で、約38haの水田に作付けします。

この日田植えが行われていた場所は、避難指示と作付け制限が解除された平成29年に、震災



振興公社の新たな挑戦を、関係機関や村民がサポートします。田植え機に向かってアドバイスを送る高橋さん（手前の左から2人目）



7年前の5月、同じ場所で作付け制限解除後初めての田植えを行う高橋さん。



年々作付け面積を広げた須萱地区の水田。写真は令和3年夏の風景。

後初めての田植えが行われた場所です。高橋松一さん（二枚橋・須萱）が「ヒメノモチ」を直播

で播種し、「震災前の村に少しでも戻りたい。飯館の米はおいしいね」と言ってもらえるよう時間をかけてやっていきたい」と語りました。それから7年、高

橋さんは、道の駅の直売所やレストランに美味しいお米を提供

し多くの人に喜ばれています。また、地域の水田の管理も引き

受け、飼料用米などの栽培にも取り組んできました。

高橋さんは、今後はサポート役に回ろうと考えていて、今年、大切な農地の耕作を、振興公社に託しました。「秋の景色を楽しみに見守りたい。頑張っていました」と話していました。

いいたてナイター駅伝

8/3
土

いいたてスポーツ公園（周回コース）

第1部 小学生 20 チーム（1km×4人）午後6時～
第2部 中学生 30 チーム（2km×4人）午後7時～
第3部 フリー 30 チーム（3km×4人）午後8時～

参加料（チーム単位）

第1部 6,000 円、第2部 8,000 円、第3部 1 万円

参加申し込み受付中！

（先着順／6月28日午後5時まで）



大会事務局（いいたてスポーツ公園）☎0244-42-0152

午前8時30分～午後5時（土・日曜日、祝日を除く）

〈編集後記〉

広報担当に就任してから二回目の広報の作成。村内のイベントや村民の皆様への取材にたくさん伺いました。取材を通して村の各所を巡る中で、知らない景色や新しい取り組みに触れ、飯館村出身でありながら自分の視野の狭さを再認識しました。皆様の声を文章にし、伝えることの難しさを身にしみて感じながら、皆様の想いを形にする第一

線に立つワクワクを感じた一か月でした。（巻野）

運動会で学園の児童生徒が声をかけ合う様子にすっかり感心してしまいました。スタートでつまづいた下級生を名前を呼んで応援したり、係作業のコツを伝えて友達をサポートしたり、少し辛い人にかかる言葉がやさしくて、心にぐっと沁みました。やさしさのリレーはきつと次の代へも。私も見習いたいです。（星）